

平成28年度 1年生岡山県学力学習状況調査

美作市立勝田中学校

※正答率

| | 国語 | 社会 | 数学 | 理科 | 4教科 |
|-----|------|------|------|------|-------|
| 勝田中 | 71.3 | 61 | 69.2 | 61.4 | 262.9 |
| 基礎 | 72.5 | 65 | 77.1 | 64.6 | |
| 活用 | 68.6 | 59.5 | 50 | 56.3 | |
| 岡山県 | 64.9 | 57.3 | 68.1 | 60.3 | 250.6 |

※結果分析(○できている ●できていない)

<学力調査>

【国語】

- 小学校で学んだ漢字の読み書き、目的に応じた文章の読み書き、文章を読んでまとめる問題がよくできていた。
●表現を捉え紹介文を書く問題や物語の読み取り問題のできが悪かった。

【社会】

- 我が国の国土・地域、情報産業や情報化社会などの問題がよくできていた。
●歴史では室町時代の問題や政治の働きで市税の使い道の決定をどこが行うか選ぶ問題のできが悪かった。

【数学】

- 数量と図形についての知識・理解についての問題がよくできていた。
●小数・分数の計算、分数を比に表す問題や単位量あたりの大きさを比較する問題のできが悪かった。

【理科】

- 物質やエネルギーなどの観察・実験、科学的な思考・表現などの問題がよくできていた。
●生物の体のつくりとはたらきや流水のはたらきについての問題のできが悪かった。

<学習状況調査>

- 地域の人とふれあいを持ってあいさつをよくしている。また全員がいじめはどんな理由があってもいけないと考えている。メディアの時間は少なく、家庭学習を2時間以上している生徒が80%で県平均よりかなり高い。家で自分で計画を立てて勉強し、調べたり、まちがった問題を直したり、予習・復習をしている生徒が多数いる。
●授業などで、自分の考えをほかの人に説明したり、文章に書いたりするのは難しいと感じている生徒が県平均と比較して多い。また自分にはよいところがあると思う生徒の割合が県平均よりやや低い。

<学校としての対応・目標>

4教科すべてで県平均を上回っています。中学校では学習事項の定着に向け、努力します。

①授業に力を入れます。

- ・毎時間の中で復習(小テスト、暗記、重要事項の発問)の時間を設ける。
- ・ICT機器などの視覚的な教材を使ったわかりやすい授業を工夫する。
- ・じっくり考える場面、活動する場面、発表する場面を設定する。

②学習習慣をつけられるようにします。

毎日の課題(デイリーワーク)と週末課題(ウイークリーワーク)によって、一定量の学習時間を確保して、毎日復習をし、必ず提出する習慣をつける。

③将来の夢や自己有用感を持たせる工夫をします。日常生活で規範意識を大切にして、継続して取り組んだ努力が自分を高めることを実感させるようにします。

<保護者の皆様へのお願い>

課題とその提出状況をテスト連絡票でご家庭にお知らせしています。提出の遅れも含め、お子様の家庭学習の達成度をご確認ください。決まった時間に勉強するなど家庭学習の習慣が身につくよう、励ましの声をかけてくださると子どもたちもがんばれると思います。スマホの使用や就寝時間については家庭でルールを決めていただき、お子様とのコミュニケーションを大切にいただくと幸いです。

